



白神に行ってきました 5年生

6月13日、14日、大川西根小と合同で白神宿泊体験学習を行いました。引率者、5年生の子どもたちの日頃の行いのよさのおかげで(?)、二日間晴天。白神の先生方がおっしゃっていましたが、今年来た学校で二日間とも晴れた学校は初めてということでした。



一日目、最初の活動は「白神こだま酵母」で作った生地を使ったピザ作り。一人一人が生地を伸ばし、玉ねぎ、ピーマン、ミニトマトやベーコンをトッピングして焼き上げたピザに大満足でした。

次はシーカヤック（海でのカヌー）と磯遊びです。シーカヤックは二人一組か三人一組で行いましたが、組は、男女で、しかも違う小学校同士でつくるという条件で来る途中の列車の中で決めたということでした。違う小学校同士で男女のペアでありながら、協力し合い、声を掛け合いながら仲良く活動できているということに白神の先生も驚いていました。磯遊びではカニやヤドカリ探しに夢中になり、アメフラシの感触にキャーキャー言いながらも、海での活動に大はしゃぎの子どもたちでした。

夜に行ったキーンボールは、他のチームが打った大きなボールをチームで床に落とさないようにキャッチするというゲームです。ルールを守り、チームで協力しなければ得点ができません。つつい夢中になり反則をしてしまうこともありましたが、ここでもチームで協力することの大切さを学んだようでした。

二日目は白神のブナ林の散策です。ブナの原生林の中、グリーンシャワーを感じながらの散策でした。木に残るクマの爪あとに驚きながらも、自然の営みを直に感じる事ができたようです。

この二日間は「自分のことは自分でする」二日間でした。たった一泊二日の宿泊体験ではありますが、自立と自律ということを体験を通して学ぶことができた二日間でした。この経験を今後の学校生活に生かしてくれることを期待しています。

